

(様式11)

この欄に「○」のある職員(放課後児童支援員)については、「認定研修修了年度」欄と「基礎資格要件」欄の記入は必須です。

非常勤(加配)及びパート(加配)とは、加配障がい児があり、保育を担当する職員です。

職員配置計画表

認定研修修了年度、基礎資格要件及び主な経歴は、具体的に決まっている方がいればその情報を記載してください。

基礎資格を有している場合は、記入してください。

記載例の様に、期間と職務内容をご記入ください。※セル内の改行は、「Alt」と「Enter」同時に押下します。

施設名称 小金井学童保育所

運営法人名称 ●●●●法人●●●●会

No	氏名	職種	雇用形態	給与形態	職務の内容	放課後児童支援員認定資格有無	認定研修修了年	基礎資格要件	主な経歴	
									期間	職歴内容
1	A	施設長(支援員)	常勤	月給	施設運営責任者 育成支援	○	H28 年	1 保育士の資格を有する者	H●●●●～H●●●● H●●●●～R●●●●	◇◇市△△学童の施設長として勤務 ◇◇区△△学童の常勤支援員として勤務
2	B	支援員	常勤	月給	育成支援	○	H30 年	4 教育職員免許状を有する者	H●●●●～H●●●● H●●●●～R●●●●	◇◇市△△学童の常勤補助員として勤務 ◇◇区△△学童の常勤支援員として勤務
3	C	支援員	非常勤	時給	育成支援	○	R1 年	1 保育士の資格を有する者	H●●●●～H●●●● H●●●●～R●●●●	◇◇区△△幼稚園で常勤職員として勤務 ◇◇市△△保育園で非常勤保育士として勤務
4	D	補助員	非常勤	時給	育成支援		年	3 高等学校卒業者等であって、2年以上児童福祉事業に従事	H●●●●～H●●●●	◇◇市△△学童の非常勤補助員として勤務
5	E	補助員	非常勤(加配)	時給	育成支援		年	1 保育士の資格を有する者	H●●●●～R●●●●	◇◇市□□□障がい児施設の常勤職員として勤務
6	F	補助員	パート	時給	障がい児保育担当		年		H●●●●～R●●●●	◇◇区△△学童の非常勤補助員として勤務
7	G	事務	パート	時給	事務		年		H●●●●～R●●●●	㈱○○会社の事務員として勤務
8							年			
9							年			
10							年			

具体的に決まっている場合は、氏名をご記入ください。施設予定者の以外の職員が決まっていない場合は、この記載例のとおり、A、B、C…等としてください。

●放課後児童支援員認定資格研修未修了者のみなしの支援員の規定は、当分の間に延長しています。

●雇用形態について

- ①常勤 雇用契約を締結して、運営規程に記載されている「開所している日及び時間」の全てにおいて育成支援の業務に従事する職員を対象とする。常勤職員とは、施設で定めた勤務時間(所定労働時間)の全てを勤務する者をいう。ただし、1日6時間以上かつ月20日以上勤務している者は、これを常勤職員とみなす。当該施設における勤務時間は、概ね8時間/日とするよう努めること。
- ②非常勤 常勤以外の職員であり、1日あたりの所定労働時間や勤務日が少ない職員
- ③パート 常勤よりも所定労働時間が短い補助的な職員